

――聞き手＝日本社取締役編集長
・森田淳 国が「観光」を成長戦略の柱と位置付けているが、二階幹事は早い早く、その重要性を唱えてこられた。なぜ、観光にいち早く目を向けられたのか。

二階 まず、平成の時代から令和の時代へと新たな幕が開かれた大きな歴史の転換点の時に、観光経済新聞が創刊30号を迎えられたことに、心からお慶びを申し上げます。前回の20号は1998年の発行と聞いているが、その後、観光経済新聞の顔といわれた江口恒明社長が2012年にご逝去され、後任となられた植田社長の下で、このたび創刊30号の記念号が発行されるに至ったことは誠に喜ばしいことである。

私は、約30年前の90年に運輸政務次官を拝命し、その後、観光経済新聞の顔といわれた江口恒明社長が2012年にご逝去され、後任となられた植田社長の下で、このたび創刊30号の記念号が発行されるに至ったことは誠に喜ばしいことである。

次官を拝命し、その後、観光経済新聞の顔といわれた江口恒明社長が2012年にご逝去され、後任となられた植田社長の下で、このたび創刊30号の記念号が発行されるに至ったことは誠に喜ばしいことである。

観光の振興こそ地方を豊かにする

観光は日本経済を支える基幹産業

観光は日本経済を支える基幹産業

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

真の観光立国実現に向けて

二階俊博・自民党幹事長に聞く

「観光」が国の成長戦略の柱として注目される中、その重要性をいち早く認識し、政治的立場で30年来活動を続けてきた二階俊博・自民党幹事長（全国旅行業協会会長）に、「真の観光立国実現に向けて」をテーマに、これまでの取り組みと今後の課題、観光業界関係者への激励のメッセージを語っていただいた。



来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

来、お互いに観光立国への道を目指す同志として長年共に歩んできた。93年8月に2度目の運輸政務次官を拝命し、最初に取り組んだのが「日本の観光を考える百人委員会」の設置だった。百人委員会とは「観光について率直に意見を交換し、推進することに着目して、観光立

――国は来年の訪日外国人旅行者数4千万人、外国人の旅行消費額8兆円を目指している。目標達成のために、観光に関わる人々に必要なことは、

二階 18年の訪日外国人旅行者数は過去最高の319万人となり、民主党政権時代に比べ3・7倍と大きく伸びた。

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

国土強靱化で災害に強い国づくり

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

同時に、安倍政権において観光は国の成長戦略の柱と位置付けられ、地方創生の切り札となっている。自由民主党としては、引き続き「できることは全て行う」の方針のもと、精力的な取り組みを進めていく。地方公共団体、民間事業者におか

創刊3000号記念特別インタビュー

好な国際関係が築かれる。中国のほかにも、15年10月には韓国、北朝鮮、ASEAN、EU、APEC、G20、OECD、WTO、WHO、IMF、世界銀行、国際労働機関、国際連合、国際司法裁判所、国際刑事裁判所、国際保健機関、国際電気通信連合、国際観光機関、国際観光経済交流団の団長として活動が開始されたのだ。これにより観光立国に向けて力強く動き出した。



インタビューは8月2日、自民党幹事長室で実施